



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

鶴鳥イ言

鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

http://www.edupref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

自由であること

一学年主任 木下 一浩

私は本校に赴任して六年目であるが、何度か以下のような言葉を生徒諸君から聞いたり、あるいはそのようなニュアンスを言葉の端々に感じたりすることがある。

「鶴丸高校はもつと自由な高校だと思っていた」
「もちろん、その自由という言葉の裏には、それを発した生徒諸君の様々な思いがあることは十分理解できる。端的に言えば「服装などの決まり事(校則)」「宿題」「課外指導」等々の到達目標が、入学前に課外で設定されていたという高いレベルで設定されていたということではないだろうか。

文化祭(10月6日)

The trailing notes of the symphony

前期生徒会 文化局局長 21R 塩田ひとみ

高く掲げられたタクトと一瞬の静寂。割れんばかりの拍手を聞きながら、ほつとしたような、嬉しいうような寂しいような複雑な気分だった。

三年生を激励する会

10月27日(水)の午後、宝山ホールで三年生を激励する会(三激会)が開かれた。三激会は、大学入試に向けてますます熱心に励んでいる三年生を励ますため、全校生徒で芸術を鑑賞する機会を設けて、1、2年生からメッセージカードを贈るなどして応援する行事である。

学年PTA

10月18日(月)、第1学年・第2学年の学年PTAが開かれた。講演会ではベネッセコーポレーションの村上久乃先生が「高校生のやる気に火を点ける」というテーマで、生徒が努力を継続して学習を積み上げるために、どのように助言するべきなのかを分かりやすく教えてくれた。

平成22年度後期生徒総会

10月20日(水)、生徒総会が開かれた。総会では、生徒会の半年間の活動報告・会計報告がなされ、特別議案では、どのような鶴丸高校を創り、どのような鶴丸生であるべきかという本質的な問題について、3年生を中心に盛んに議論をしていた。

11月の行事予定表 (11月) with columns for date, event name, and category.



文化祭風景